

あなたへ

ラジオネーム：りんごあめ

あなた。天国での暮らしは楽しいですか？

あなたのことですから、きっとお友達と愉快に過ごしているのでしょうかね。

私も今年で70歳。あなたが天国に逝かれた年齢より、5歳も長生きしてしまっています。

これから先、何歳まで生きるのか、あなたはご存知ですか？

やはり、神様のみぞ知るのでしょうかね。

最近私は、あなたが言っていた「死ぬのが怖い」という言葉が胸に響きます。

「腎臓病」を患い、いつも不安を抱えていたのに、私には

心配をかけないようにと、あなたらしく気丈に振舞ってくれていましたね。

あの時、私が隣にいたことによって、少しでもあなたの中にある不安を取り除くことができていましたか？

妻として、夫であるあなたを支えることができていましたでしょうか？

今更ですが、なんだか少し、不安に思っています。

こんなにもあなたを強く想ってしまうのは、夏になると、

あなたが大好きな「りんごあめ」を思い出すから。

あなたと一緒にいた頃は、毎年お祭りのパレードを見に行きましたよね。そして必ず「りんごあめ」を買って帰ってきていましたね。

持っているあなたの姿はまるで子供のようで、「ニコニコ」している顔を見ているだけで、私まで嬉しくなっていました。

でも、今年の夏はいつもとは違う夏。

楽しみだったお祭りが無いのは寂しいです…。

屋台では買えなかったけど、駄菓子屋に出かけて

「りんごあめ」を買ってみようと考えています。

2つ買って、あなたの仏前にもお供えますね。

お祭りのことを思い出しながら、一緒に「りんごあめ」食べましょうね。

## リクエスト曲

〈 青葉城恋唄

／

やぶつと宗幸

〉

※主人が好きだった曲をリクエストします。